

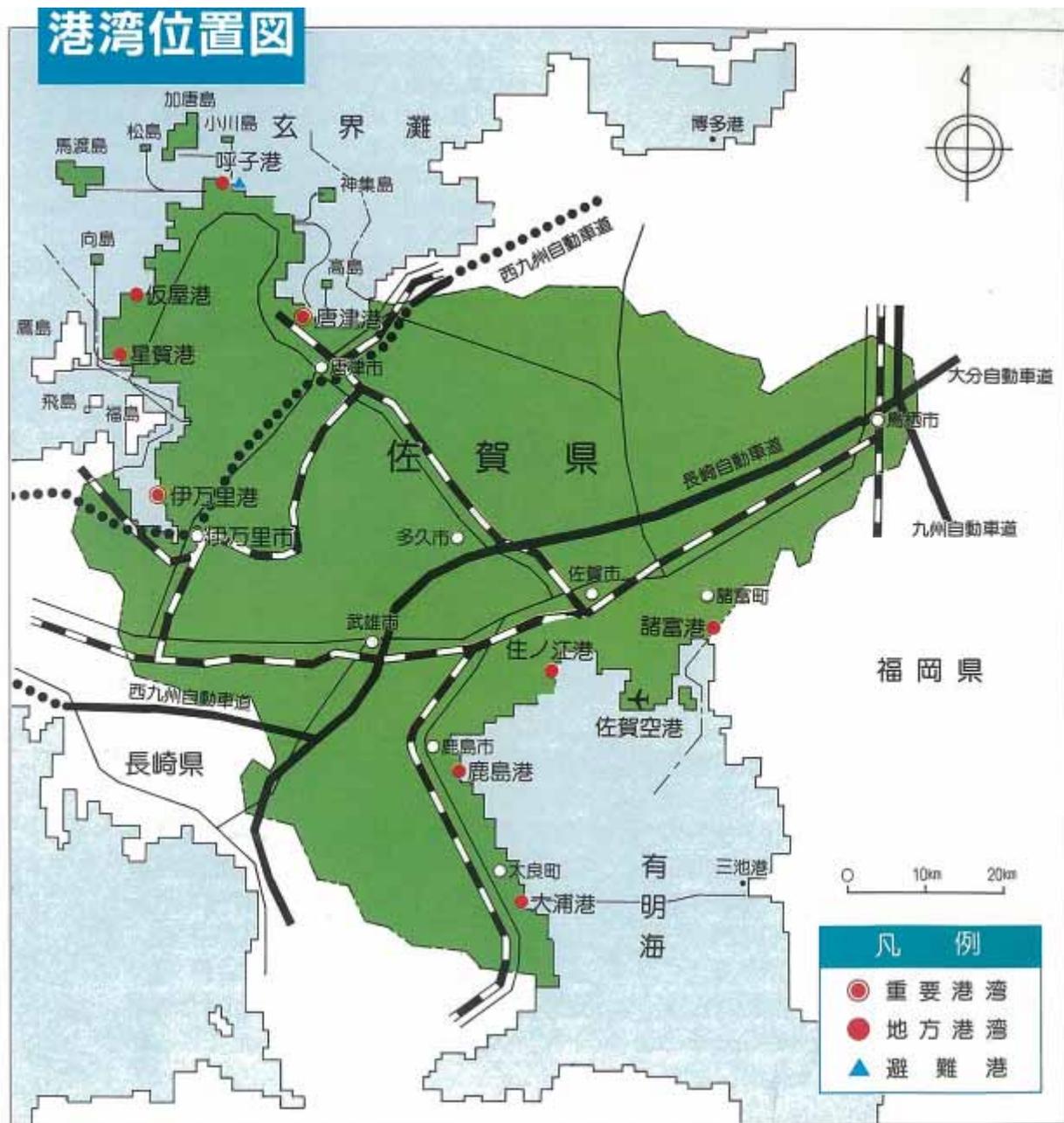
平成21年度 公共事業再評価

海岸保全（高潮）事業

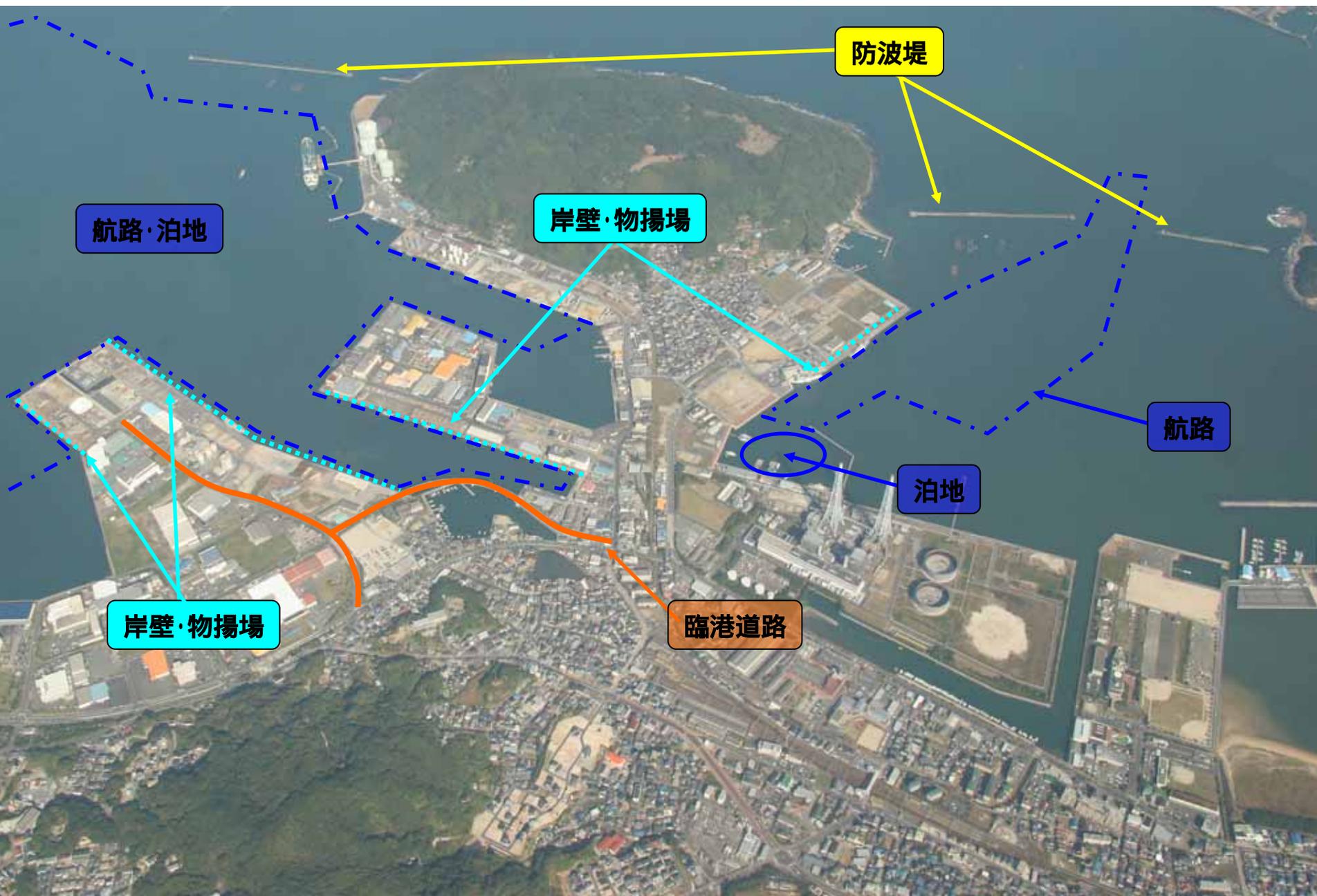
呼子港海岸

港湾課

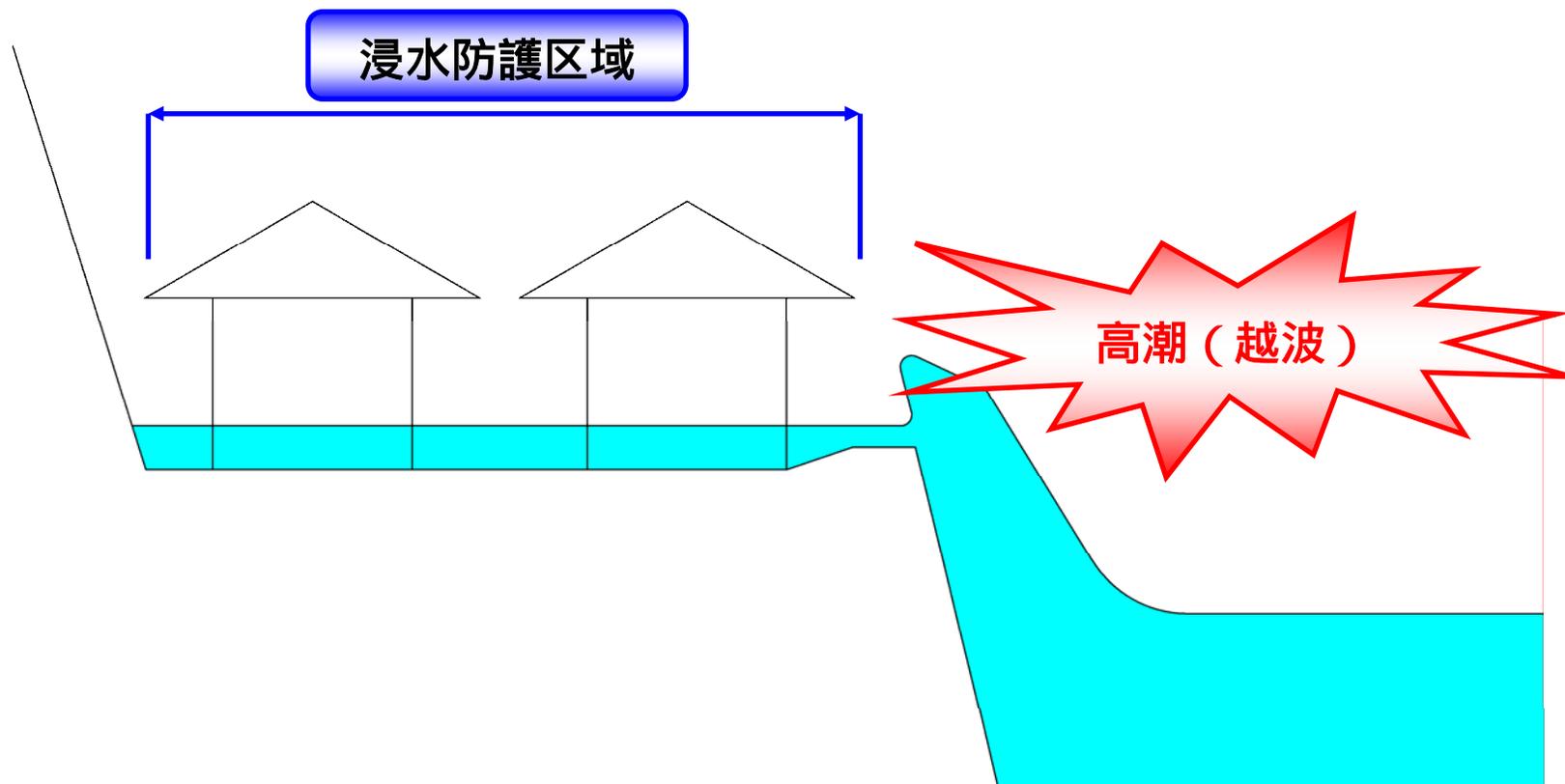
1. 佐賀県の港湾



2. 港湾施設について



3 . 海岸保全(高潮)事業の概念



当該事業は、高潮から背後地の浸水被害を防護する『高潮対策(浸水防護)』を目的としている。

呼子港海岸保全事業について



殿ノ浦地区

護岸(補強)

河太郎

観光船発着所

朝市通り

旧中尾家住宅
(鯨屋敷)

1. 事業の目的



呼子港海岸は、県北西部の東松浦半島に位置する海岸であり、海岸背後は急傾斜地で、幅40～50mの狭い範囲に旅館、事業所や住宅が密集している状況である。

現状の護岸は、空石積で竣功年度も不明で老朽化が著しく、一部崩壊箇所も見られる。

このような状況であるため、護岸(補強)整備を実施し、高潮や浸食被害から護岸背後地を保護し、県民安全度の向上を図るものである。



2 . 事業進捗状況

完了区間 (延長 : L=150m)



未整備区間



3 . 被災状況

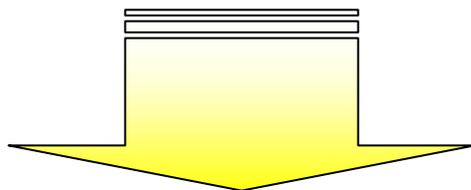




5 . 事業の継続について

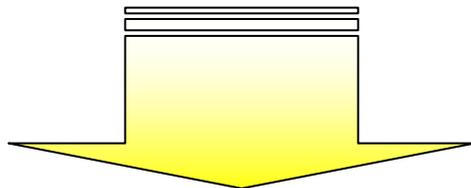
事業の必要性

- ・本地区は、既設護岸より背後地が低いため、高潮発生時には越波による塩害が発生する危険性が極めて高い
- ・既設護岸の老朽化が著しい
- ・背後地には旅館、事業所や住宅が密集している



事業を実施することにより・・・

- ・県土の安全度向上
- ・高潮被害の解消、防止
- ・県民の生命・財産と安全安心の確保



総費用 C = 2,989百万円
総便益 B = 4,116百万円
費用便益比 B/C = 1.38

以上のことから、**事業の継続が必要です**